

諸室の一覧

< グローバルゲートウェイ >

No	名称	数量	床面積㎡ (目安・1部屋当たり)	収容 人員	目的・用途	付帯工事 (予定工事費に含む)
1	【アクティブラーニングゾーン】 アクティブラーニング室(大)	1	90㎡	50	アクティブラーニング室(大) 【目的】 英語で考え、議論する力を身に付けるスペース 【用途】 ・座学、プレゼンテーション、グループワークなど様々なスタイルでの授業 ・海外大学等とのオンライン交流授業 ・外国人留学生向け講座実施	防音仕様、プロジェクター(天井または壁面設置)×1、スピーカー、ネットワーク、壁面ホワイトボード(H120cmW280cm程度、既製品のサイズにより調整可、投影可能タイプ)×1面、壁面ホワイトボード(H120cmW280cm程度、既製品のサイズにより調整可、通常タイプ)×2面、音響システム(PCの音をスピーカーから出す、マイクの音をミキシングする)、プロジェクタ×1およびモニター×6への同時画像出力装置、画像・音声入出力スイッチャー、メディアコントロールラック
2	【アクティブラーニングゾーン】 アクティブラーニング室(小)・ チャットコーナー(兼用)	1	255㎡	20	アクティブラーニング室(小) 【目的】 英語で考え、議論する力を身に付けるスペース 【用途】 ・座学、プレゼンテーション、グループワークなど様々なスタイルでの授業 ・パーテーションを活用した多目的利用 ・地域住民等、外部団体との共同イベント実施  チャットコーナー 【目的】 英語での会話力を磨くスペース 【用途】 ネイティブスピーカーとの少人数での英会話レッスン	スクリーン×1、プロジェクター(壁面設置)×1、スピーカー、ネットワーク、音響システム(PCの音をスピーカーから出す)、壁面ホワイトボード(H120cmW280cm程度、既製品のサイズにより調整可、投影可能タイプ)
3	【アクティブラーニングゾーン】 AIスタディ・Eラーニングブース	1		10	【目的】 英語での会話に苦手意識を持つ学生が自分のペースで話す力の基礎学習に取り組むスペース 【用途】 ・AIを活用した英会話レッスン ・個々のレベルや目的に応じたEラーニング学習	ネットワーク
4	【交流ゾーン】 ワールドカフェ	1		50	【目的】 ・学生や留学生が交流を深める「くつろぎの場」 ・学生・留学生と、地域住民、各種団体が連携した文化交流イベントなどを実施する「相互交流の場」 【用途】 ・海外で活躍するゲストによる講演や公開講座実施 ・留学を希望する学生等への相談 ・海外のニュース等や、書籍や雑誌等の閲覧	スクリーン×2(壁面への投影または背面からの透過投影でも可)、プロジェクター(壁面設置超短焦点型)×2、スピーカー、音響システム(PCの音をスピーカーから出す、マイクの音をミキシングする)、簡易キッチン、ネットワーク、壁面ホワイトボード(投影可能タイプ)×1 ※通常の壁面ホワイトボードの前にスクリーンを下ろす形でも可)  ・少人数で会話できるテーブル席と、大人数でも交流できる共有スペースを併設すること。 ・職員の執務スペース兼相談カウンター(4人想定)を設置すること。 ・グローバルゲートウェイの顔となる空間であり、デザイン性が強く求められるため、椅子や机など備品も含めトータルコーディネートを行うこと。 ・学生が利用しやすい、温かく落ち着いた空間とすること。 ・ウォーターサーバー、コーヒーサーバーが利用できるよう、給排水と電源工事を行うこと。 ・学生が電源を利用できるようにすること。 ・有線ネットワークを利用できるようにすること
5	【留学生サポートゾーン】 留学生相談室	2		最大4名×2室	【目的】 外国人留学生のサポート 【用途】 ・外国人留学生の生活全般の相談 ・外国人留学生向けイベント(日本文化体験等)紹介 ・外国人留学生と県内企業との懇談	ネットワーク
6	1階教員研究室	2	1部屋あたり30㎡	1	・教員が主に研究を行う	ネットワーク、内部を視認できるよう、ドアを透明なものに変更(引き戸等にてできるかも検討)
7	2階教員研究室	2	1部屋あたり30㎡	1	・教員が主に研究を行う	簡易防音仕様、ネットワーク、内部を視認できるよう、ドアを透明なものに変更(引き戸等にてできるかも検討)
8	事務室	1	50㎡	6	・職員が執務を行う	有線ネットワークを利用できるようにすること イスラム教学生用の礼拝スペースを造成すること ・水場ユニットの設置、目隠し用カーテン設置
9	共通		その他			・現キャリアセンター東側の外部との出入口にある扉をグローバルゲートウェイのコンセプトに合ったものに改修 ・ワールドカフェの西側出入口に利用者カウンターのカメラ、現キャリアセンター東側の外部との出入口にセンサーを設置し、ネットワークへの接続工事を行う ・各諸室の設計にあたっては、既存学内施設との関係性や動線に配慮した利用者の流動性の向上、施設内の様子を外部から伺える見通しの良さ、調光や温度管理等の快適性に十分配慮することとする。